

年

組

番

○次の文章の……の漢字の読みをひらがなで書きましょう。

読書は想像力を養う<sup>①</sup>という。しかし、本を読んでいるだけでは想像力は高まらない<sup>②</sup>という。例えば、昔話<sup>③</sup>、古典を読んでも、当時の人々の生活習慣や考え方を知らなければ、生き方そのものを想像することはできない。だが、これらの知識<sup>④</sup>を得るのも書物からであるとすれば、やはり読書によって想像力は高められるだろう。

また、生活様式<sup>⑤</sup>が変化しても、情景描写<sup>⑥</sup>や人物描写などから生き方を探る<sup>⑦</sup>ことはできる。ただし、そこには作者が意図<sup>⑧</sup>的に描き<sup>⑨</sup>出した人物像があることを忘れてはならない。創作活動にもある程度の自由は許される。読者は、作者の独自の世界の中で、想像力を働かせていることにもなるのである。

- |     |      |    |    |       |      |     |       |    |     |
|-----|------|----|----|-------|------|-----|-------|----|-----|
| ⑩   | ⑨    | ⑧  | ⑦  | ⑥     | ⑤    | ④   | ③     | ②  | ①   |
| ゆる  | そうさく | いと | さぐ | じょうけい | ようしき | ちしき | しゅうかん | たと | やしな |
| される |      |    | る  |       |      |     |       | えば | う   |

教材1-1(2)の解答

漢字の読み

年

組

番

名前

○ 次の文章の —— の漢字の読み方をひらがなで書きましょう。

これから、我が家で家族旅行に行くときの計画について話します。計画を

①綿密に立てる係は私と母ですが、家族会議で決めたことを三つ入れていま

す。一つめは何かしら「学習」を取り入れること。去年は、②武家の屋敷跡

と、有名な作家が③誕生した場所を訪ねました。二つめは、④格上の旅館では

なくても、とにかく家族全員が一部屋に泊まれる大部屋を予約することで

す。また、荷物や⑤上着を⑥収納するスペースが十分にあることも重要です。

三つ目は、特徴ある食事を選ぶことです。去年は、朝、にわとりが産んだ

ばかりの⑦生卵や、武士が食べたという、野草料理が出ました。

小さなアクセシントもいくつかありましたが、⑧家路につく頃には、⑨一生

の思い出として心に⑩刻まれました。また来年も、家族みんなに⑪奮って参加

してもらえるような旅行の計画を立てたいと思います。

①

めんみつ

②

ぶけ

③

たんじょう

④

かくうえ

⑤

うわぎ

⑥

しゅうのう

⑦

なまたまご

⑧

いえじ

⑨

いっしょう

⑩

きざ

⑪

ふる

まれ

って

年

組

番

名前

○ 次の——線部の漢字の読み方を、ひらがなを使って現代かなづかいで書きなさい。

今年、中学二年生になる私ですが、いそがしさに負けない方法を皆さんにお話します。

一年生のときは、とにかく勉強と部活動の両立が大変でした。特に勉強

面では、教科ごとの提出物があり、その期限を厳守<sup>①</sup>することが大切だとい  
うことが分かりました。そのために、工夫したことは、部屋のカレンダー  
に、自分の予定をしっかりと書くことです。そして、予定に向かって綿密<sup>②</sup>な

計画を立てます。それによつて、心にゆとりができるようになりました。

また、我が家はお茶を売るお店をしています。去年から母もお店で働き  
出したので、幼い弟<sup>③</sup>の世話をしたり、お茶の電話注文を承<sup>④</sup>るなど、家族の  
お手伝いもがんばっています。いそがしい中でも、時間のやりくりをする  
ことで、少し大人になったような気持ちです。

①

げんしゆ

②

めんみつ

③

おさな  
い

④

うけたまわ  
る

年

組

番

名前

○次の文章の……の漢字の読みをひらがなで書きましょう。

本屋で、本を選ぶときの私の方法について説明します。

まず、自分が知っている著者<sup>①</sup>、または作者のコーナーに行きます。題名を見たり、店員さんが作っているポップの文を読んだりして、本を選びます。

次に、新着コーナーに行きます。最近では、売上数順によって、今週のランキングが示されているところもあり、今注目の本や、勢いのある作家が書いた本に出会うことができます。

最後に、本屋さんに行くのが、時間的に厳しい<sup>③</sup>ときにおすすめの方法を紹介します。それは、店員さんによるパソコンの操作<sup>④</sup>によって検索してもらう方法です。読みたい作家や本のジャンルを伝えると、それに合った本をさがしてくれます。

さあ、あなたもすてきな本との出会いをしませんか。

①

ちよしや

②

いきお

い

③

きび

しい

④

そうさ